

« 第146回 エフエムぬまづ番組審議会 議事録 »

1 開催年月日 2022年11月11日(金)17:30より

2 開催場所 沼津市寿町8-28 メディアプラザ 1F会議室

3 委員出席 委員総数 6名

出席委員数 5名

出席委員氏名 大川 皓平

保坂 典子

井上 純代

杉本 万千

小澤 隆

欠席委員氏名 千野 慎一郎

放送事業者側出席者名 田中 誠

植田 航平

4 議題 聽取番組名 「格闘ラジオ・ゴングで飛び出せ！」

2022年10月29日(土)12:00~12:54 放送分

5 審議内容

(事業者側:田中)定刻になりましたので第 146 回番組審議会を開催致します。

本日、ご審議頂く番組は、毎週土曜日の 12 時から 12 時 54 分迄放送しています「格闘ラジオ・ゴングで飛び出せ！」になります。この番組は、プロレスを中心とした内容で、パーソナリティは高橋裕一郎さんです。多くの試合を行うプロレス団体の紹介から、注目選手のインタビューなどを紹介しており、そのほか、地元で活動している沼津プロレスの状況や、沼津プロレスの活動を通じて、元気、夢、希望、地元の良さを伝えていく内容になっています。それではよろしくお願い致します。

(番組聴取)

(大川委員長) それでは、皆さんのご意見をお伺いしたいと思います。小澤委員から意見・感想をお願いします。

(小澤委員) プロレスの事はあまり知りませんが、基本的にはいい番組だと思います。プロレスを知らないからこそ申し上げておこうと思いましたが、運転中に何気に聴いているリスナーが多いと思いますので、そもそもプロレスの魅力をいろいろなところに散りばめて、プロレスのこういうところが面白いとか、たくさん語ってもらいたいと思います。沼津プロレスがすごいと聞くが、沼津の全国的なプロレスイベントの中の立ち位置を紹介してほしいと思います。必殺技コレクションが面白いと思います。できましたら、プロレスの風景が見えるような言葉の選び方をしてもらえると聴いているだけで見えてくると思いました。

(杉本委員) プロレスの事がよく分からないため、どういうものかイメージが沸いてきませんでした。プロレスを知っている人ばかりが聴いているのではなくて、プロレスの事を知らない人でも、ふっと耳を傾けるような表現をしてくれると、もっと興味が出たかなと思いました。プロレスの事を分かっている人は楽しい内容だと思いました。

(井上委員) 正直、全くプロレスのことが分かりません。「ノア」というグループも分かりません。いっぱい出てくる選手の名前も分かりません。ですので、この番組は一度も聞いたことがありません。プロレス技についても一生懸命説明していますが、一生懸命私なりに想像しても、時々分からない表現が出てくると、想像がつかなくなってしまい、異次元の話に聞こえてしまいました。小澤委員が発言したように、「沼津プロレス」とはどういう団体なのか、「ノア」という団体は日本ではどういう立ち位置にあるのかなど、そういう説明があると分かりやすいですが、プロレス好きのリスナーが多いとすると、余分な説明は要らないという捉え方もあり、逆に邪魔になるとも思いました。プロレスのウェアについての話は、専門のデザイナーがいることを知り、興味深くて面白かったです。放送が約1時間と長く、車に乗りながら聴いたら、何を言っているか分からないので、チャンネルを変えてしまうと思います。プロレスの事を分かる人にとっては、細かい情報もあって、きっと楽しい内容だと思います。私のような、何も知らない人向けて情報を散りばめるとかえって逆にファンの方にはつまらない番組になるのではないかとも思いました。

(保坂委員) 高橋裕一郎さんがベテランの方であることと、「沼津プロレス」をフェイスブックでたまに見たりするので、地元で活躍している方であることしか分かりませんが、プロレスのゲストの方の話を聞きだすのが上手だと思いました。いろいろ説明されているので後

で検索してみようと思いました。プロレス人気につながる内容だと思います。話に勢いがあって聞きやすいです。ただ、必殺技については、略語の説明など、もう少し具体的的な説明をしてくれると想像しやすいと思いました。

(大川委員長) ファンに向けての番組なのか、初心者にプロレスの魅力を広げる番組なのかとなると、恐らくは専門誌のラジオ版という感じでファンに向けてやられているという印象です。他のコミュニティーFM や、キー局でもプロレス番組はあまり無いと思うので、聴いている方の反響を聞いてみたいと思いました。毎週放送しているので、月に1回は、初心者向けの回にするなど、工夫した方がいいと思いました。厳しい言い方をすると、必殺技のコーナーを聴いていても体勢のイメージが難しく、誰に向けてのコーナーなのかよく分からぬと思いました。知っている人は、その必殺技を聞いてどう思うのかという事もあるし、初心者は初心者でこんがらがってよく分からないと思います。インタビューが電話なので、ところどころ、こもって聞こえましたが、致し方無いと思いました。インタビューする相手があまり積極的に話すタイプじゃないので、それを高橋さんがすごく引き出していると思いました。高橋さんの知識量が素晴らしい、この番組を好きでやっていると聞いていて思いました。

(井上委員) BGM がテンポよく大きい音でしたが、プロレスのような動きの激しいものの場合は、それほど気にならないのが不思議だと思いました。

(大川委員長) この番組をリアルタイムで聴くことがあります、入場曲などプロレス関連のBGM を流していることが多く、本当に専門誌のラジオ版だと思いました。

(事業者側:植田)コストFMには、今回の「格闘ラジオ・ゴングで飛び出せ！」の他に音楽に特化した番組や、車に特化した番組など、コアな番組がありますが、コアな番組が、お出かけの時間帯である土曜日のお昼正午から1時間放送していて、果たして皆さんに聴いてもらえる時間帯なのかと考えた時に、枠の移動を考えたほうがいいのではないかと思っています。夜に移動することにより、仕事が終わってゆっくりファンの方には聴いていただけるのでないかと思っています。

直前まで放送している「colorful」が万人受けする内容であるのに対し、時報をはさんで、一気に層を変えすぎる感じがあると思っています。以前はスポンサーが複数社ついていましたが、現在はコロナの関係でスポンサーがついていないため、探していくたいと考えています。放送時間が長いという意見をいただきましたが、30分ならチャンネルを変えずに聴いていただけるなど状況が変わってくると思います。

初めて聴く人のために分かりやすい表現を用いたり、小澤委員が発言されたように毎週「沼津プロレス」の紹介があってもいいと思います。ファンの方が聴く分ならこのぐらいの熱量ではいいと思いますが、コミュニティーFMという立ち位置である以上は、どなたに聴いていただいても分かりやすい番組を目指さなければならないと考えています。このあたりを制作の参考にしていきたいと思います。沼津プロレスが12月15日に全国交通安全運動の啓発グッズを沼津駅南口で配布するお知らせは、いかにもコミュニティーFMらしさが出ていると思います。

(大川委員長) 「沼津プロレス」は地域貢献、街おこしをされていると思います。

(井上委員) 「沼津プロレス」は地域のイベントに出ているので名前を聞いたことがあります、そこまで認知されていないと思います。せっかくだから毎回、ドラマのオープニングのよ

うに同じ事の繰り返しでも、初めて聴く方がいらっしゃると思いますので、「沼津プロレス」の成り立ちなど、紹介があった方がいいと思います。

(事業者側:植田)そういう要素をふまえつつ番組制作をしていかなければならないと思います。来春の改編に向けての作業で、各々の番組が現状の曜日、時間帯でいいのか検証をしていかなければならないと考えています。今日いただいた貴重な意見を今後は番組制作、編成の参考にさせていただきたいと思います。

6 審議会での意見についてとった措置について

各委員から頂いた意見や感想については、今後の自社制作番組に活かし、より良い番組作りをする検討材料とします。

7 審議会の内容の公表

公表の方法　自社ホームページにて公表

(https://www.coast-fm.com/aboutcompany_council.html)

公表内容　　番組審議会議事録

公表年月日　2022年11月21日

8 その他の参考事項

次回番組審議会は、2023年1月13日(金)17:30より開催

以上